

令和 5 年度事業計画書 (案)

<p>令和 5 年 6 月 (予定) 第 1 回荒尾市地域公共交通活性化協議会</p>	<p>【協議事項(予定)】 (1) 令和 4 年度事業報告(案)及び収支決算(案)並びに監査報告について (2) 令和 5 年度荒尾市生活交通確保維持改善計画(案)について</p>
<p>モビリティマネジメントの実施</p>	<p>【目的】 本市の人口構成は 65 歳前後をピークとして、高齢化が進行しており、自動車運転免許の自主返納意向も高まっている。そのような中、免許返納後の移動手段として路線バス等にスムーズに移行できるよう、現在自動車を運転する人も含め、個別の利用促進を行うことを目的として本事業を実施する。</p> <p>【概要】 昨年度の実施結果を踏まえ、対象者や対象エリアを選定し、個別の生活実態に合わせた公共交通の利用方法(路線・ダイヤなど)を提案するとともに利用促進策について説明することで公共交通利用への転換を促す。</p> <p>【実施予定時期】 9 月から 2 月まで</p>
<p>令和 5 年 10 月 (予定) 第 2 回荒尾市地域公共交通活性化協議会</p>	<p>【協議事項(予定)】 (1) 荒尾市地域公共交通利便増進実施計画の骨子案について</p>
<p>バス乗り方教室</p>	<p>子どもの頃から公共交通に慣れ親しみ、公共交通の利用を習慣化するため、バス事業者と共同で未就学児等を対象に「バス乗り方教室」を実施するとともに、バスお試し乗車券を配付し利用促進を図る。</p> <p>【実施予定時期】 10 月～12 月</p>
<p>令和 6 年 1 月 (予定) 第 3 回荒尾市地域公共交通活性化協議会</p>	<p>【協議事項】 (1) 荒尾市地域公共交通利便増進実施計画(案)について (2) 地域公共交通確保維持改善事業に関する事業評価について</p>

荒尾市地域公共交通利便増進実施計画の策定について

利便増進実施計画とは

- 利便増進実施計画は、「荒尾市にとって望ましい公共交通の姿」を示した地域公共交通のマスタープランである荒尾市地域公共交通計画に基づくアクションプランとして、その具体的な内容(路線再編や利用促進事業等)について定めるもの

◆事業スキーム

◎地方公共団体が、関係者と協議し、地域公共交通計画へ、**地域公共交通利便増進事業**を位置づけ



◎地方公共団体が、**必要な関係者の同意を得た上で**、地域公共交通利便増進実施計画を策定。



◎策定した地域公共交通利便増進実施計画について、国土交通大臣の認定を受けることにより、**法令上の特例措置**を受けることができる。

◆利便増進事業とは

■路線ネットワークにとどまらず、運賃やダイヤ等の見直しも含めた利用者の利便の増進に資する取組を通じて旅客運送サービスの持続可能な提供の確保を図る事業

[事業例]

- ・路線網の再編や新設
- ・運賃や料金の設定
- ・運行回数やダイヤの設定
- ・公共交通の利用促進にかかる事業 など

※荒尾市地域公共交通計画において位置づける利便増進事業

→参考資料「荒尾市地域公共交通計画(案)」P120・121

◆利便増進実施計画を策定する主なメリット

- 利便増進実施計画に位置付けられた運行系統について、地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金上限額の増額。
- 利便増進実施計画に基づいて実施される利用促進に係る事業や計画の達成状況の評価にかかる事業について、国庫補助を受けることが可能。

令和5年度 荒尾市地域公共交通活性化協議会 収支予算書（案）

歳入

(単位 円)

科目	令和5年度 予算額 (i)	令和4年度 予算額 (ii)	増減額 (i)-(ii)	説明
1 負担金	7,131,840	9,605,300	△2,473,460	荒尾市負担金
2 補助金	1,907,500	1,200,750	706,750	地域公共交通利便増進 計画策定事業補助金
3 繰越金	200,000	200,000	0	
4 諸収入	100	100	0	預金利息
計	9,239,440	11,006,150	△1,766,710	

歳出

(単位 円)

科目	令和5年度 予算額(i)	令和4年度 予算額(ii)	増減額 (i)-(ii)	説明
1 運営費	781,840	978,300	△196,460	
1 会議費	771,840	968,300	△196,460	委員報酬・費用弁償・会場使用料ほか
2 事務費	10,000	10,000	0	事務消耗品ほか
2 事業費	6,350,000	8,627,000	△2,277,000	・モビリティマネジメント ・荒尾市地域公共交通利便増進実施計画策定支援業務委託料ほか
3 返還金	1,907,500	1,200,750	706,750	地域公共交通利便増進計画策定事業補助金相当分（荒尾市へ）
4 予備費	200,100	200,100	0	
計	9,239,440	11,006,150	△1,766,710	

令和4年度荒尾市地域公共交通活性化協議会 収支決算見込み

歳入

(単位：円)

科目	当初予算額	補正予算額	補正後の 予算額 (A)	収入済額 (B)	差引額 (B) - (A)	備考
1 負担金	9,605,300	0	9,605,300	8,853,324	△ 751,976	荒尾市負担金
2 補助金	1,200,750	0	1,200,750	1,200,750	0	地域公共交通調査等 事業
3 繰越金	200,000	0	200,000	200,000	0	
4 諸収入	100	0	100	8,059	7,959	預金利息 おもやいパス販売収 入
計	11,006,150	0	11,006,150	10,262,133	△ 744,017	

歳出

(単位：円)

科目	当初予算額	補正予算額	補正後の 予算額 (A)	支出済額 (B)	差引額 (B) - (A)	説明
1 運営費	978,300	0	978,300	496,525	△ 481,775	
(1) 会議費	968,300	0	968,300	496,525	△ 471,775	委員報酬、費用弁償、会 場使用料ほか
(2) 事務費	10,000	0	10,000	0	△ 10,000	
2 事業費	8,627,000	0	8,627,000	8,364,858	△ 262,142	モビリティマネジメント 荒尾市地域公共交通計画 策定支援業務委託料
3 返還金	1,200,750	0	1,200,750	1,200,750	0	地域公共交通調査等事業 補助金相当分(荒尾市へ)
4 予備費	200,100	0	200,100	0	△ 200,100	
計	11,006,150	0	11,006,150	10,062,133	△ 944,017	

(収入済額)

(支出済額)

(残額)

10,262,133

—

10,062,133

=

200,000

《残額の200,000円については、次年度へ繰越》

